

2014年MPAAグローバル・リサーチ知的財産プログラム（研究助成）

研究助成金額

US 20,000 ドル

研究方法

- 如何なる学術分野からの提案でも対象になります。様々な分野の学術研究者で構成された分野横断的な研究チームであることを推奨します。
- 研究者は、以下の内容を含み、幅広く適切な方法、または組み合わせた方法を用いることができます：
 - 質的調査事例研究、
 - 量的調査事例研究、
 - 史的分析、または
 - 提案プロジェクトに適用できるその他の学術的手法

研究テーマ

提案は、必ず以下の一研究分野を含まなくてはなりません。知的財産に関連していても他のテーマは受け付けられません。

- **著作権と経済発展：**
具体的な国、及び／または地理的に区分された地域に関連して、技術革新・競争・経済発展に関する著作権法の影響を分析したもの。
- **クリエイティブ産業の成長：**
様々な文化の影響や政府の体制を考慮し、クリエイティブ産業の成長を促進、または阻害している要因を分析したもの。
- **デジタルコンテンツ：**
消費者への影響を含み、コンテンツ販売及びライセンスモデルがデジタル環境において、どのように進化してきたのかについて分析したもの。

- **ノーティス・アンド・テイクダウン制度：**

効果が高められるような推奨案を含み、米国のデジタルミレニアム著作権法に基づいて、どのようにノーティス・アンド・テイクダウンの手続きが行われているのか、または比較できる他の国の制度を実証分析したもの。

募集日程

応募期間は以下2通りとなっています：

応募期間 番号	応募開始	応募終了・締め切り	助成金受賞者発表日
1	2014年4月15日	2014年5月15日	2014年6月15日
2	2014年6月9日	2014年7月15日	2014年8月15日

応募条件

- 応募は必ずインターネットを通じて **PDF** 形式にて以下リンクにご提出ください：
www.mpaaresearchgrants.org/application
- 応募には必ず下記条件を含むものとします：
 1. 名前、タイトル、所属機関、Eメールアドレス、電話番号が入ったカバーシート。
調査チームの場合、前述した各チームメンバーの情報を含めてください。チーム提案書のメンバーリストに載っている筆頭の方は、助成金提供決定を含み、当該提案に関してあらゆる連絡の窓口となります。大学院生はチームの一員として提案を提出することはできますが、筆頭著者になることはできません。
 2. 提案を要約した要旨
 3. 3ページの、提案したプロジェクトの説明（行間を空けず、英語およそ1500語）。
 4. 経歴書（CV） - 各CVには、提案内容に関連する代表的な業績の一覧を含めてください。業績一覧を含んだ各執筆者のCVの全体は、行間を空けずに3ページまでとしてください。
- 応募者は以下リンクに掲載されている「提出承諾条件」を完全に受け入れなければなりません。

評価基準

アメリカ映画協会（MPAA）は、助成金受賞者の選定に対して、その裁量による最終的な決定権を有します。下記事項を含み、提案及び応募は MPAA の審査に基づき評価されます。

- 提案書は、プロジェクトのスコop及びどのような作業が行われるかについて明瞭に説明しているか
- プロジェクトの研究結果がどのようになりそうかについて、またどのようにして結果を得るか、そしてどのような方法を使用するかについて説明しているか
- その提案は、進行中の他の研究の学識的証拠を備えているか

助成金受賞者の論文提出

もし、提案が受け入れられた場合、助成金受賞者は、初回の受給後 6 カ月以内に長さおよそ **25** ～**35** ページの論文を提出することに同意しなければなりません。

助成金は以下のとおり、2 回に分けて支払います：

1. 当選提案の選定が行われ、30 日以内に US 10,000 ドル（「初回支給」）が支払われる他、
2. MPAA が受賞者の論文を受領し、承認した後 US 10,000 ドルの最終支払い（「最終支給」）が行われる。

詳細情報や FAQ については以下リサーチプログラムのホームページをご参考ください。